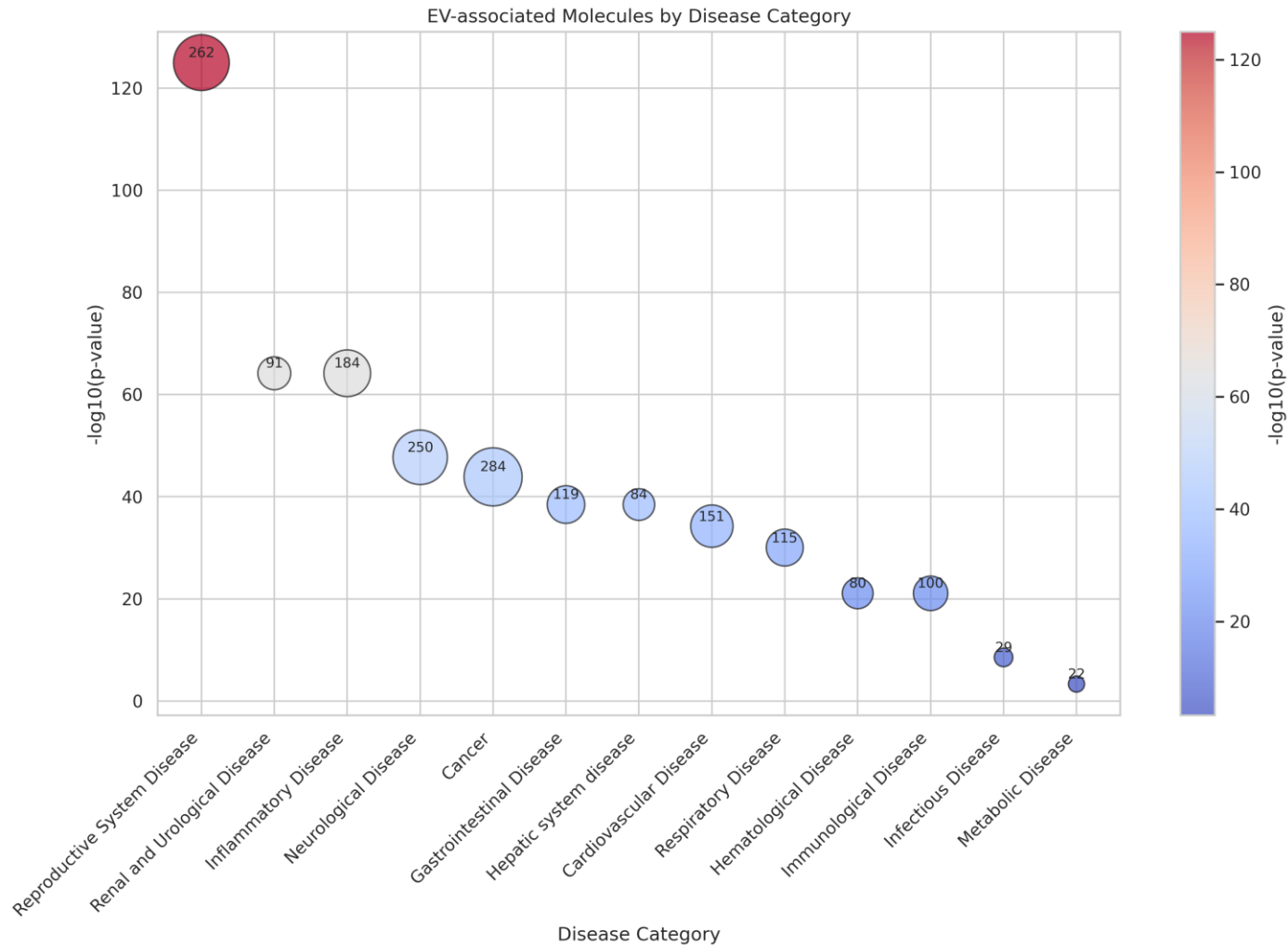
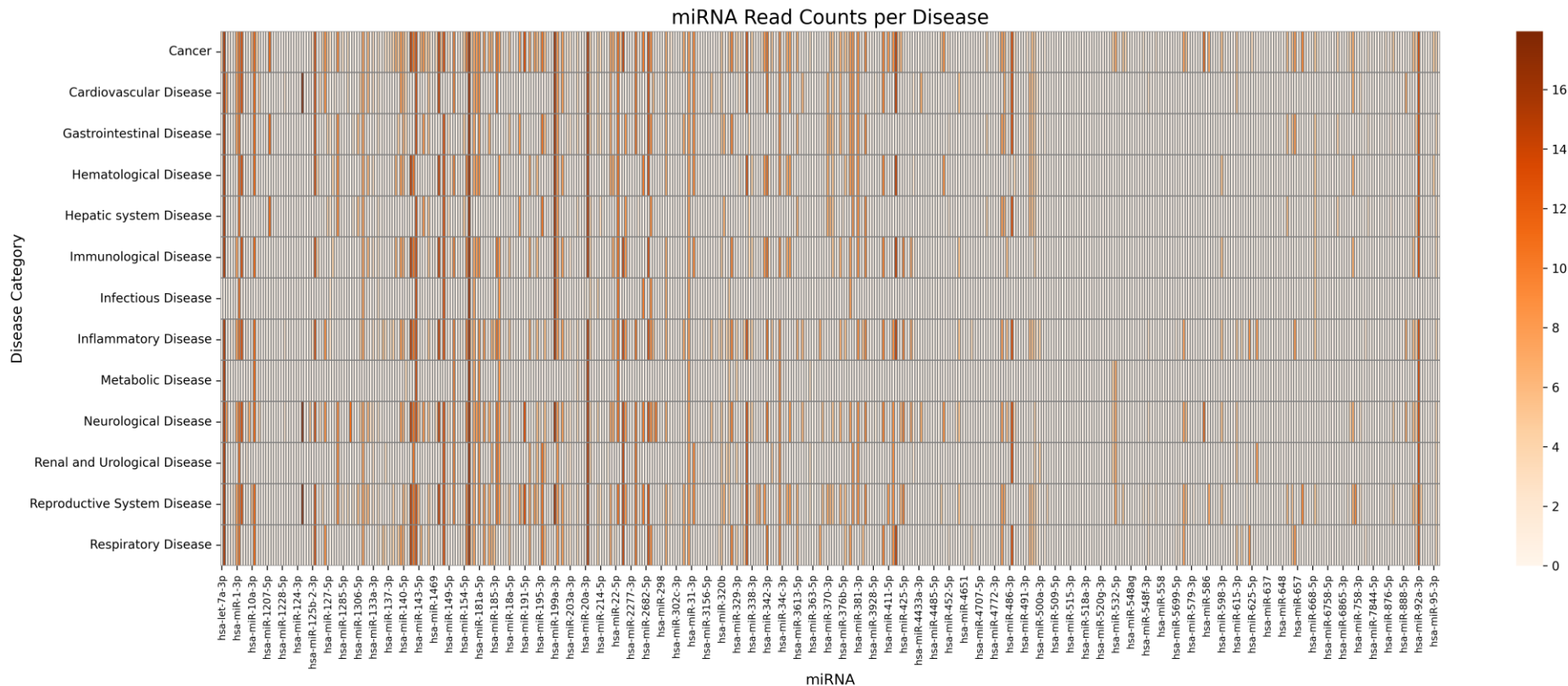


IPA解析によるBM-MSC EVsに含まれるmiRNAが関わる疾患



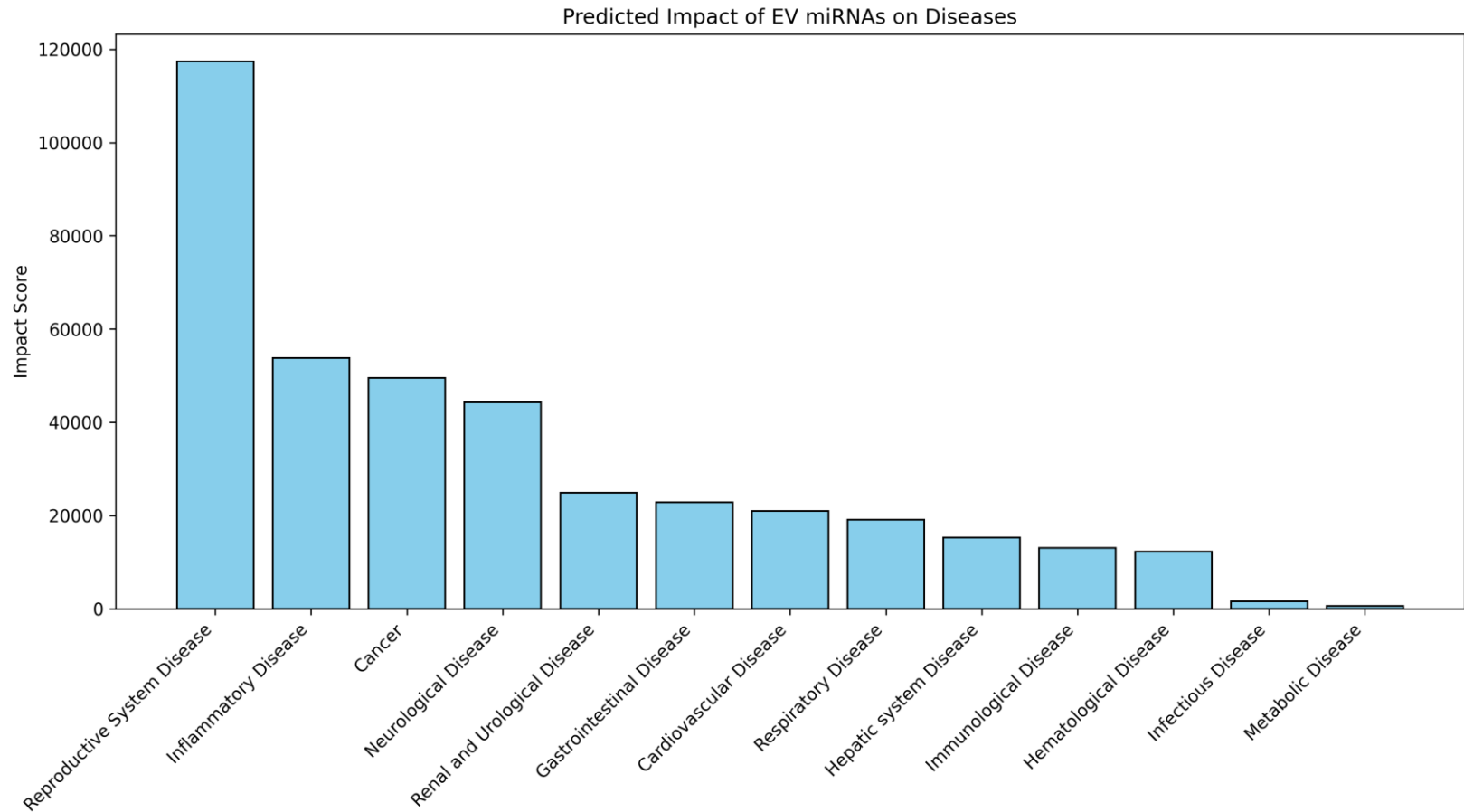
BM-MSC EVsがどの疾患に最も影響を与える可能性があるかをIPA解析のDisease and Functionの結果からバブルチャートで示した。P-Valueが小さい(信頼度が大きい)ほど上に位置し、分子の数(関連するmiRNAの数)が多いほど左に位置する。バブルの大きさは分子の数に一致する。従って、このチャートではBM-MSC EVsはReproductive System Diseaseに最も影響を与えると言う事ができる。

IPA解析によるBM-MSC Evsに含まれるmiRNAが関わる疾患



疾患とそれに関連するmiRNAの関係をヒートマップで示した。色が濃いほどmiRNAの量が多いことを表している。

IPA解析によるBM-MSC Evsに含まれるmiRNAが関わる疾患



各疾患に関わるmiRNAの強さをImpact Scoreと仮定し、BM-MSC EVsに含まれるmiRNAがどのくらいの強さで疾患に関与しているかを示した。

Impact Scoreは疾患ごとのmiRNAの発現量 (read count) の総和とその疾患のP-valueを掛け合わせた値として計算されグラフ化した。